

正誤表

このたびは『看護介入分類(NIC)原著第7版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書第1刷(2018年3月30日発行)で、524頁の「4740 日記記述法」と525頁「6820 乳児ケア」の間にあるべき「7310 入院時ケア」の介入が抜けておりました。ここに追加いたしますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

お手数ではございますが、本紙は見返しもしくは奥付前頁などに貼り付けてご利用いただきますようお願い申し上げます。本紙と同様のものは小社のウェブサイト(<https://www.elsevierjapan.com>)にも掲載しておりますので、紛失された場合はダウンロードのうえご活用くださいませ。

ELS 0032-1 刷 v1

定義：患者の医療施設入院（入所）の支援（オリエンテーションを含む）

行動

- 自己紹介をし、ケア提供における自身の役割を説明する
- ケアに期待することについて、患者／家族／重要他者にオリエンテーションする
- 患者／家族／重要他者のプライバシーを確保する
- 患者／家族／重要他者に周囲の環境のオリエンテーションをする
- 患者／家族／重要他者に施設設備のオリエンテーションをする
- 既往歴・処方歴・アレルギーなど、入院時に必要な情報の聴取をする
- 入院時の身体的アセスメントを行う【適切な場合】
- 入院時の経済的アセスメントを行う【適切な場合】
- 入院時の心理社会的なアセスメントを行う【適切な場合】
- 入院時の宗教的アセスメントを行う【適切な場合】
- 入院時のリスクアセスメントを行う（例：転倒・転落リスク、結核スクリーニング検査、皮膚のアセスメント）
- 患者に「患者の権利章典」を提示する
- ケアの事前指示書に関する情報を得る（リビングウィル、医療ケアの永続的な委任状）
- 関連情報を記録する
- 患者データに関する守秘義務を順守する
- 再入院リスクのある患者をアセスメントする
- 患者のケアプラン・看護診断・成果目標・介入を立案する
- 退院計画の立案を始める
- 安全対策を講じる【適切な場合】
- 患者記録、病室のドア、ベッドに患者名を記入したラベルを貼る【適応がある場合】
- 患者の入院と入院時の状態を医師に伝える
- 患者ケアに関する医師の指示を得る

1992～。改訂：2004

参考文献：

Perry, A. G., & Potter, P. A. (2002). *Clinical nursing skills and techniques* (5th ed.). St. Louis, MO: Mosby.